

まちづくりの目標 “市民憲章”と “市歌”ができました

4月9日、中央公民館で「袋井市民憲章」と「袋井市歌」の発表会が行われました。

発表会では、市民憲章や市歌ができるまでの経過説明のほか、市民憲章の唱和、唐澤まゆこさん（市歌歌唱）と袋井中学合唱団による市歌の合唱など

が行われ、新しくできた市民憲章と市歌が発表されました。

午後には、谷山浩子さん（市歌作詞）、唐澤まゆこさん（市歌歌唱）のコンサートが行われ、会場に集まった約400人を楽しませました。市歌CDは市内の図書館で貸し出ししています。



満開の桜とふくろい茶

4月8日・9日、法多山境内で「ふくろい新茶まつり」が行われました。

たくさんの家族連れでにぎわう桜満開の法多山では、茶娘による新茶のP

Rや手もみ茶の実演、お茶入りうどんの試食、お茶に関するクイズなどを開催、会場を訪れた皆さんは、新茶の香りとお茶を楽しみました。



同会場では「袋井ほっと観光特使」の委嘱式も行われました。特使の任期は2年。袋井の観光をPRしていきます。



四歩二優さん

坂田直子さん

西郷の美さん



谷山浩子さん

唐澤みゆ子さん



袋井市民憲章

わたくしたちは、豊かな自然と文化に恵まれている郷土に誇りを持ち、人も自然も美しい健康文化都市をめざして、この憲章を定めます。

- 1. きまりを守り 住みよいまちをつくります
- 1. 思いやりの心で人に接し 明るい家庭をきずきます
- 1. 心と体をきたえ 働く喜びをわかちあいます
- 1. 教養を豊かにし 文化の向上につとめます
- 1. 郷土を愛し 美しい環境をつくります



わがまちを守る消防団!

4月2日、中央公民館で「袋井市消防団入団式」が行われました。今年入団した109人を代表して、久守順也さん(神長北・写真左下)が宣誓書を力強く読み上げ、消防団員としての決意を表しました。袋井市消防団は、総勢614人で地域住民の生命財産を守るため活動していきます。

役員の皆さんは次のとおりです。

団長 山田享史^{たかし}さん(西区)

副団長 秋田和宣^{まさし}さん(西区)、高木

英伸^{まさし}さん(一色)、長谷川政二^{まさし}さん

(濃東)

袋井方面隊長 高橋祐一^{ゆういち}さん(延久)

浅羽方面隊長 長島秀幸^{ひさゆき}さん(諸井)